

財政課長の仕事宣言！ 進行管理表

財政課長 姉川勝之

①重点施策項目名	適正な財政運営を行います
②目標値	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度実質公債費比率（11.5%）を平成32年度（5年後）まで現状維持する。 財政情報の公表 （財政公表、当初予算概要、決算分析、財政健全化指標、バランスシート）
③今年度の取組方針	<p>新規・既存事業とも費用対効果や必要性の検証などを十分に確認することに加え、地方債の適正管理を行いつつ財政の健全化、効率化を図ることで、持続可能な財政運営に努めます。</p> <p>税金の使途やその成果など、財政状況について市民に分かりやすく説明することで財政の透明性の向上に努めます。</p>
④上半期の取組内容	<p>平成28年度実質公債費比率は8.4%となり、前年度を1.8%、前々年度を3.1%下回りました。主な要因としては一般会計の起債残高が平成26年度末（約195億）に対して、平成28年度末（約184億）が約11億円減少したためです。</p> <p>財政情報の公表に関しては、当初予算の概要については、4月にテレビ広報とすで市長が説明を行い、市報5月号に掲載しました。</p> <p>財政公表（下半期分）に関しては、5月に告示するとともに、市報8月号に掲載しました。</p> <p>決算分析に関しては、決算カードを9月に市ホームページに掲載しました。</p>
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 （次年度に向けて）	

◇所管部長の指示

上半期

健全で持続可能な財政運営を図れるよう事業と財源の調整を行うこと。

下半期